

第 5 回 INE 会当番世話人挨拶

第 5 回 INE 会を、初の地方開催となる福岡県で開催させて頂くにあたり、ご挨拶申し上げます。本会は 2010 年に発足して以来、諸先輩方のたゆまぬ努力や熱意のもと、INE 有資格者として共に学び切羽琢磨する事で、IVR 看護の地位を確立してきました。現在 INE 認定者数も 1500 名となり、益々の活躍が期待されます。私は INE 有資格者として、今後も広い視野で学びを深め、教育体制のさらなる充実をはかり、IVR 看護を発展させる事が使命であると考えます。

そこで第 5 回 INE 会テーマを「Leadership for Innovation」～自施設の変革を目指して～と致しました。今回のテーマは、毎年行われています INE 会後の参加者の方々からのアンケート分析結果に基づき、多くの方が抱えている悩みや不安を、第 5 回 INE 会で少しでも払拭したい思いも含んでおります。看護に関するセッションを設けデスカッションを通じて皆で Innovation について考えましょう。今回の開催場所である小倉記念病院は、日本で初めて CAG・POBA を行い、日本のカテーテル治療を牽引してきた施設であります。是非、この機会に 8 室を備えたカテーテル室を見学して頂き、多くの学びを取って下さい。地方開催という事で、遠方の方には負担をおかけいたしますが、その負担に見合うよう最高の講師とプログラムを準備致します。また、希望者限定で、他施設の INE の方々と気軽に話し合えるよう、前夜の懇親会も企画中です。参加して頂ける皆様で作っていく会ではありますが、活気に溢れ実り多い会となる事が INE 会の願いでもあります。何とぞお時間を作って頂き、ご参加頂きますよう、宜しくお願い致します。

第 5 回 INE 会当番世話人 小倉記念病院

島崎 博之